

(共同リリース)

2019年8月26日
香川県
日本航空株式会社

香川県とJAL 地域活性化の推進に向けた包括連携協定を締結

香川県(本庁:香川県高松市 知事:浜田恵造)と日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:赤坂祐二)は、相互の連携を強化し、地域社会の活性化に資することを目的として、包括連携協定を締結します。

これまでも「さめき讚フルーツ」のブランド化への取り組みなどを通して、県産品の振興などに努めてまいりましたが、本協定の締結により、さらに緊密な相互連携を行い、幅広い分野でのさまざまな取り組みを実施してまいります。

【包括連携協定の概要】

- (1) 観光振興に関する事項
- (2) 交流人口の拡大に関する事項
- (3) 文化振興に関する事項
- (4) 県産品の振興に関する事項

【主な取り組み例】

- (1) 観光振興に関する事項
 - インバウンド向け旅行商品「JAL 訪日ダイナミックパッケージ」を活用し、海外からの観光客の誘致促進を実施
- (2) 交流人口の拡大に関する事項
 - 9月からの高松=東京(羽田)線の一部大型化にあわせて、「乗継割引 28」の対象路線を拡大し、北海道・東北・北陸地域との交流人口の拡大を推進
- (3) 文化振興に関する事項
 - 「瀬戸内国際芸術祭 2019」の旅行商品造成・販売、機内誌での情報発信
- (4) 県産品の振興に関する事項
 - 「さめき讚フルーツ」や他の香川県産品の知名度向上の取り組み

以上